

(参考様式)

《記載例》

実務経験証明書

(用紙A4)

下記の者は、土木一式 〇〇事に関し、下記のとおり実務の経験を有することに相違ないことを証明します。

法人の場合は登録している代表者印を、個人の場合は実印を押印します。

平成23年 4月 1日

証明者が許可申請者以外の建設業者である場合は、許可番号・年月日・業種を記入します。
(例) 島根県知事許可(般-20)第123号
平成20年10月1日許可
土木工事業

証明者 株式会社 島根建設 代表取締役 島根太郎 印

被証明者との関係 社員

実務経験の期間ではなく、実際に雇用されていた期間を記入します。

技術者の氏名	建設 一郎	生年月日	S 4 8 . 1 . 1	使用された期間	H 1 0 年 4 月 から H 2 3 年 4 月 まで																						
使用者の商号又は名称	株式会社 島根建設		実務経験を得た当時の商号又は名称。個人の場合は個人名(屋号を登記している場合には屋号)を記入します。																								
職名	実務経験の内容			実務経験年数	(参考) 経験月数																						
工事係員	〇〇線道路改良工事(作業員)	経験年数: 7月-4月=3ヶ月となります。		H 1 1 年 4 月 から H 1 1 年 7 月 まで	3																						
"	××線道路改良工事(作業員)	経験年数: 3月-8月=7ヶ月となります。		H 1 1 年 8 月 から H 1 2 年 3 月 まで	7																						
∴	∴																										
実務経験の内容欄に記載された工事に関する実務経験時の職名を記入します(正式な職名がない場合は"作業員"等の名称でも可)。	△△川河川改修工事(作業員)	前の行の経験年数の終期と次の行の経験年数の始期が重複する場合には、経験年数を通算して計算します。 経験年数: 9月-4月=5ヶ月		H 1 5 年 4 月 から H 1 5 年 7 月 まで	5																						
	▽▽川河川改修工事(作業員)			H 1 5 年 6 月 から H 1 5 年 9 月 まで																							
<p>例) 実務経験の期間を通算し経験月数を計算する場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>△△川河川改修工事</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>▽▽川河川改修工事</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table>							工事名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	△△川河川改修工事	●			●			▽▽川河川改修工事			●			●
工事名	4月	5月	6月	7月	8月	9月																					
△△川河川改修工事	●			●																							
▽▽川河川改修工事			●			●																					
工事係長	〇〇川河川改修工事 外2件(主任技術者)	短期間の複数の工事は、3ヶ月程度にまとめることができます。		H 1 8 年 4 月 から H 1 8 年 7 月 まで	3																						
<p>例) 短期間の複数の工事をまとめて記載する場合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>〇〇川河川改修工事</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>◇◇線道路改良工事</td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>□□川河川改修工事</td> <td></td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> </tbody> </table>							工事名	4月	5月	6月	7月	〇〇川河川改修工事	●	●			◇◇線道路改良工事		●	●		□□川河川改修工事			●	●	
工事名	4月	5月	6月	7月																							
〇〇川河川改修工事	●	●																									
◇◇線道路改良工事		●	●																								
□□川河川改修工事			●	●																							
使用者の証明を得ることができない場合はその理由	使用者と証明者が異なる場合は理由を記入します。 記入例) 平成〇年〇月 会社解散のため 平成〇年〇月 事業主死亡のため 等		実務経験年数はこの欄になります。 (右上の「使用された期間」ではありません。)		合計 満 1 0 年 0 月	120																					

※誤った記入の例

職名	実務経験の内容			実務経験年数	
工事係員	〇〇線改良工事 外15件(作業員)	短期間の複数の工事をまとめて記載する場合であっても、3ヵ月程度でまとめてください。例のように1年間でまとめることは認めません。		× H 1 3 年 4 月 から H 1 4 年 3 月 まで	
総務係員	〇〇線改良工事(事務員) ×			H 1 4 年 4 月 から H 1 4 年 6 月 まで	

実務経験には、建設工事の施工を指揮、監督した経験及び実際に施工に携わった経験、これらの技術を習得するための見習中の技術的経験並びに発注者として設計に従事した経験、現場監督技術者としての経験などが含まれますが、工事現場の単なる雑務や事務仕事の経験は含まれません。